



ニュース コトブキNEWS

～2022.04 月号～



株式会社
コトブキホームビルダー

皆様こんにちは。

春一番が吹き、梅や桃、桜が咲き始め暖かくなって来ましたが、行動規制により今年も思うようにお花見などに行けないですね。

さて、お彼岸はお墓参りに行く日と認識する方が多いと思いますが、実はただそれだけではなく、もともとは仏教的な意味合いがあり、煩惱の世界であるこの世から悟りの世界である彼岸に到達するための修行をする期間と言われています。江戸時代中頃からはお花やお線香をお供えし、お墓参りをする習慣が始まりました。

そのお供えのぼたもちとおはぎは同じもので、もち米をあんこでくるんだ食べ物です。春彼岸には、牡丹の花が咲く頃にお供えするのでぼたもちと呼ばれ、秋彼岸には萩が咲くためおはぎと呼ばれています。小豆の赤い色は邪を払う力があると考えられていたため、お彼岸のお供えに好ましい縁起の良い食べ物とされています。

春分の日や、秋分の日、年2回、感謝や弔いの気持ちを込めて、家族と過ごしてみたいかがでしょうか。



【牡丹の花】



【萩の花】

相続相談室

今回のテーマ <所有期間 10 年超の軽減税率>

Q この度、自宅の土地建物を譲渡しました。土地は10年前、父より相続により取得したもので、父も相続で取得したものでした。父から相続後、今から8年前に新たに自宅を新築しています。今回の譲渡により、かなりの売却益が見込まれているため、居住用の3,000万円控除をした上で、超長期の軽減税率を適用する予定ですが、特に問題はないでしょうか？



A 居住用の土地建物を、**住まなくなってから3年を経過する日の属する年の12月31日までに売却**した場合には、譲渡益から**最高 3,000万円を控除**することができます。3,000万円控除については、土地も建物ご質問者が所有されているのであれば、問題なく適用できるかと思われます。譲渡益から3,000万円を控除しても、まだ譲渡益が残る場合には、その譲渡益に対して、譲渡所得税がかかります。所有期間が**5年以上**である場合の、長期譲渡の税率は**20.315%**(所得税 15.315%、住民税 5.0%)となります。

ただし、3,000万円控除が使える譲渡に関しては、所有期間が**10年を超えた**場合には、6,000万円までの譲渡益に関しては、**14.21%**(所得税 10.21%、住民税 4.0%)の税率となります。

(超長期の軽減税率)譲渡益が6,000万円を超える部分については、原則どおり20.315%となります。

この超長期の軽減税率が使えるのは、**土地建物ともに所有期間が10年超**である必要があります。ご質問者の場合は、土地は10年を超えておりますが、建物は8年前に新築したとのことで、10年を超えていません。したがって、この場合には超長期の軽減税率を使うことができません。3,000万円控除をした後の譲渡益については、20.315%の税率がかかりますので、ご注意ください。

なお、所有期間が5年あるいは10年というのは、**譲渡をした年の1月1日**における年数ですので、その点も合わせてご注意ください。

《東京メトロポリタン税理士法人 担当:税理士 北岡 修一》

※本文で紹介させていただいた内容は、概略となります。詳細につきましては、税務署または税理士等の専門家にご確認ください。

心あたたまる“いい話”第3 1 回

～ 心に種を蒔く ～

今回のお話は、2014 年秋のベストセラー【No.1 トヨタのおもてなし レクサス星が丘の奇跡】で、その一流の「おもてなし」ぶりが、新聞各紙や、「がっちりマンデー」や「報道ステーション」など全国放送のテレビ番組でも取り上げられて話題となった「レクサス星が丘」の経営母体であるトヨタモビリティ東名古屋株式会社社長・山口峰伺さんのお話を取り上げます。



1995 年頃、僕が綿町店で営業をしていた当時、藤岡町にお住まいの Y さんご夫妻が来店された。ご主人が入院していた加茂病院を退院された日、その足で来られたという。それを聞いた僕は張り切って対応し、当時の人気車「セプターワゴン」を即決でご契約いただいた。

数日後、登録書類を持ってご夫婦で再度来店された。その時奥さんから、実はご主人の病氣は癌であり、余命宣告を受けているということを聞かされた。

当時は本人への告知が 一般的でなく、もちろんご主人はその事実を知らされていなかったが、退院したら「気分転換に新しい車に買い替えよう」と話していたのだそうだ。

そして、あの日何件かお店を回って当社に来たところ、僕と出会い『あなたから買いたいと主人が言って契約したのよ』と教えてくれた。少し気難しい方だったが、無料点検時にはきっちり入庫してくれた。

だが、それ以上に細かい品質クレームを言っでは、メカニックを泣かせていた。しかし僕は「もしかしたら人生最後の車となるかもしれない」その Y さんの期待に、どんな難題も快く対応した。正直、面倒と思うこともあったし、よく怒られて落ち込むこともあったが、奥さんの言葉が頭から離れなかった。

その数か月後、本社へ異動の辞令が出たため、Y さんとはそれきりになった。半年ほど経って、綿町の仲間に Y さんの消息を尋ね、お亡くなりになられたと知った。



それから十数年の歳月が流れたある日、若い女性が僕を訪ねて新栄店に来ていたとの連絡を受けた。心当たりのないままお会いをしたら、なんとあの Y さんのお嬢さんだった。当時、ご自宅へ何度かお邪魔した際に、幼稚園くらいの女の子がいて一緒に遊んであげたことを思い出した。その、お嬢さんが免許を取得して、車を買いに来てくれたのだ。彼女は、母親から「車を買う時は、山口さんに相談しなさい。亡くなったお父さんが、とても信頼して気に入っていた人だから」と、言われたとのこと。それで、わざわざ僕を指名して店に来てくれたと知り、目頭が熱くなった。その日、彼女も即決で契約をしてくれた。

僕は当時のことを何度も振り返った。Y さんは、本当にクレームで厳しいお客さんで、辛くて声も聞きたくないと何度も思ったくらいだった。けれど、必死に対応し誠心誠意向き合った結果、十数年後にこのようなご縁を与えてくれることになるなど、誰が予想しただろうか。見返りを期待せず一生懸命その人に尽くすということは、意図せずして相手の心に種を蒔くということなのだろう。

どんな人にも心を込めて尽くすなら、いつか大輪の花が咲くのだ。

(記：真鍋)

日本語を学ぶ

40 年も前に『日本語がわかる本』という本があり、
現在読んでも新鮮です。
その中から抜粋してご紹介いたします。

◎おいしい

食べ物の味が良いことをほめる場合に使う言葉ですが、「おいしい」の「いし」というのが誉め言葉で「大変すばらしい」とか「よろしい」という意味です。歌舞伎の勧進帳の中で、富樫左衛門の家来が判官義経がやってきたらひっ捕らえてしまおうと言っているのを聞いて「いしくもおのおの申したり」とほめている場面があります。この「いしく」に感嘆詞の「お」をつけたのが「おいしい」という言葉です。現在では男女問わず「おいしい」という言葉を使っていますが、もともとは女性が使いだしたものであったのです。

◎金平牛蒡

「きんぴらごぼう」は江戸時代に考えられた料理です。この「きんぴら」は、坂田金平（さかたのきんぴら）という浄瑠璃に出てくる怪力の持ち主から来ています。金平は、大江山の鬼退治で有名な四天王の一人、坂田金時の子とされていますが、実際は架空の人物です。しかし浄瑠璃ではその怪力が人並外れていたことから、当時強く頑丈なものにはみな「金平」をつけていたそうです。「金平娘」「金平糊」などとともに、食べると精が付くと言うことで名付けられた料理が「金平牛蒡」というわけです。

第 5 回目も知って楽しいことばのルーツです。

普段、私たちが何気なく使っている言葉も、どのようにしてこのことばが生まれたのか歴史のルーツを探ってみましょう。

◎懐石料理

「懐石」とは昔修行中の禅僧が空腹を紛らわせるために懐に温かい小石を（温石）を入れたことからできた言葉です。茶席の主人がへりくだって「多くはありませんが、温石を懐に入れるくらいの足しにはなるでしょう」と言ってだした料理が「懐石」です。お茶うけも一種の懐石と言っても間違いではありません。但し「懐石」の基本は、一汁山菜（汁・向付け・椀盛り・焼き物）それに八寸（酒の肴）とされています。

◎御馳走

心のこもったおいしい料理が「御馳走」といわれます。この「馳走」は本来「かけ走る」という仏教用語です。

『法華経譬喻品』の中にある「三界火宅」という有名な説話にも「子供らが我先にと馳走して火の燃えている家を出た」というような表現が見られます。

それがなぜ現在の意味になったか、ですが、台所の守護神韋駄天という早足の達人が駆け走ってごちそうの材料を集めて回ったからなのです。そういう意味からすると、お蕎麦屋さんやお寿司屋さんに走って行って出来合いの料理を注文しに行くのは本当の意味での「御馳走」の意味にはならないわけです。

コトブキホームビルダーでは、注文住宅や事業用住宅、集合住宅など、お住まいの事なら全て対応可能です。
お気軽に問合せください。



また、不動産のことでしたらグループ会社のコトブキホームセンターで、ご相談を承ります。



お気軽にお問い合わせ・ご相談ください！

ホームページ コトブキホームビルダー 検索

0120-37-5106

http://www.kotobuki-hb.jp/ 【受付時間】 9:00~18:00（定休日：水曜日）



株式会社

コトブキホームビルダー

所在地：東京都目黒区目黒本町 5-7-15

